平成のマタニティ

― 妊娠・出産についての現代女性の生活意識と実態に関する調査 ―

平成３年６月

株式会社ワコール

平成のマタニティ

～妊娠・出産についての現代女性の生活意識と実態に関する調査～ 《目　次》

平成のマタニティ 1

調査企画 2

Ⅰ　マタニティ(妊娠・出産)期間の生活意識や情報について 6

1. 女性にとって「マタニティ(妊娠・出産)」とは? 7

2. マタニティ(妊娠・出産)期間の意識や行動 8

3. マタニティ(妊娠・出産)についての欲しい情報や知識 10

4. マタニティ(妊娠・出産)についての情報の入手方法と信頼度 11

5. 妊娠によって変化するボディラインをもとにもどすことへの関心 14

Ⅱ　マタニティ(妊娠・出産)のための下着と服について 16

1. マタニティ(妊娠・出産)のための下着と服の購入時のポイント 17

2. マタニティ(妊娠・出産)のための下着と服の所有状況 19

3. マタニティ(妊娠・出産)のための下着と服の初回購入場所 28

4. マタニティ(妊娠・出産)のための下着と服にかける費用 29

5. マタニティ(妊娠・出産)のための下着の購入時における同伴者 31

平成のマタニティはアクトゥール　ファム

── 妻・母・女を演じ、しなやかにときめく女性 ──

現代は、女性が意識的に子どもを産むこと、産む時期、産む回数を選んでいる少産化時代です。出生数が減り、女性にとってもまたその家族にとっても出産は、一生に1度か2度の一大イベントとなっています。また、女性の社会進出によるワーキングマタニティの増加や、マタニティのためのコンサート、スイミング、セミナーなどイキイキとした女性たちの姿が見られると共に、マタニティウェアなどのファッションも多彩になっています。

ワコールでは新しい生命の芽生えにともなって変化するからだを大切にするとともに、女としての美しさを忘れない現代女性のために数々のマタニティ用品を開発してきました。「妊娠すると体型がくずれる」と言われていたのは過去のこと。今では専用の下着で正しくサポートしていれば、産後、より美しい体型に生まれ変わることができることもわかってきました。

新しい時代の妊娠・出産の意識は確実に変化しています。ワコールでは、こうした著しく変化している現代のマタニティの意識をさぐるため、マタニティ800人を対象に調査を実施し、その実像にせまりました。

その結果、今や妊娠・出産は“女性だけに与えられた幸せ”ととらえられ、マタニティライフは前向きに楽しむものとなっています。妊娠期間中もアクティブに行動し、“女”として“妻”としてのおしゃれや気づかいを忘れない。しかも、妊娠・出産は夫婦の共同作業として考え、情報源としてマタニティ雑誌や専門書を上手に活用。ボディラインをもとにもどすことに大きな関心をもち、女性としての美しさをいつも大切にする。── これからのマタニティのトレンドは、“母”として“妻”としての役割をこなしながら、まるで子供がいるなんて信じられないようにきらめき、ハツラツとした女性。なんでも涼しい顔でこなしてしまう“しなやかさん”が浮かびあがりました。

マタニティ期間は、新しい生命の誕生にときめき、最高の充実感を味わえるかけがえのない時。ワコールではよき“妻”、よき“母”、よき“女”の3役をしなやかに演じ、いつもときめいているマタニティを「アクトゥール　ファム」と呼び、今後こうした女性たちが平成のマタニティの主流になると予感しています。

＊「アクトゥール　ファム」

アクトゥール　acteur 仏語で「俳優や女優」

ファム　femme 仏語で「妊娠」

女性として「女・妻・母の3役を演じわける」という意味からの造語

調　査　企　画

1. 調査目的

目ざましい女性の社会進出に加え、シングル志向や晩婚化など女性の生き方はここ数年著しく変化してきています。こうした変化の中で、現代女性がマタニティ（妊娠・出産）期間をどうとらえているのか探り、その意識と実態を明らかにするため実施したものです。

2. 調査対象

第一子妊娠中の女性

3. 調査対象の抽出

マタニティ雑誌の閲読者およびマタニティ用品購買者等から対象者を抽出。

4. 調査期間

1991年1月～2月

5. 調査方法

アンケート用紙に基づくメール調査

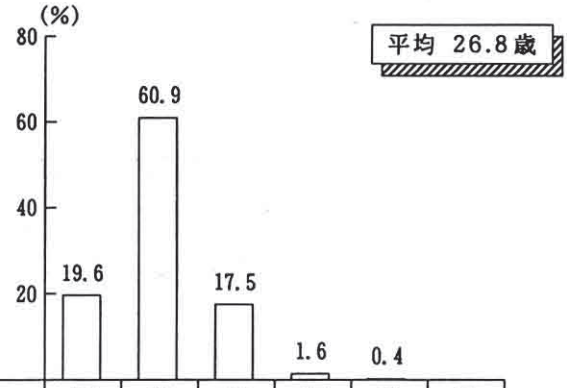
6. サンプル構成

サンプル数は800サンプル（東日本420、西日本380）

回収票の中から無作為に抽出したもの。

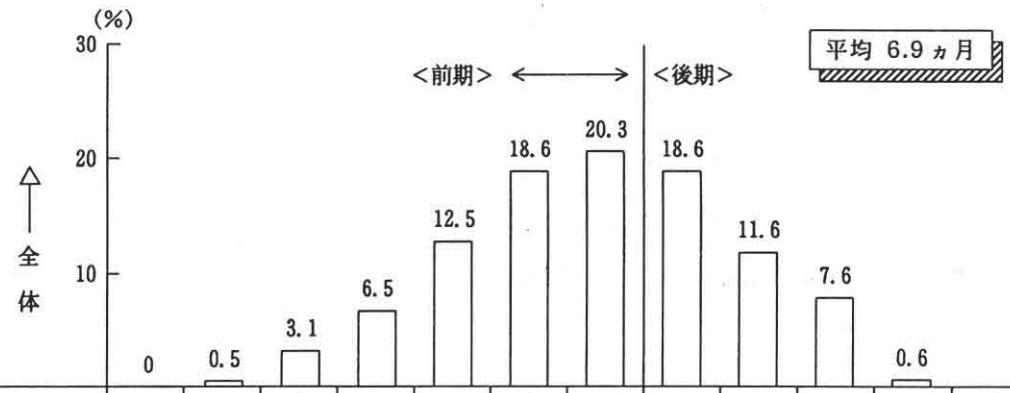
サンプルの構成は以下のとおりです。

① 年　齢



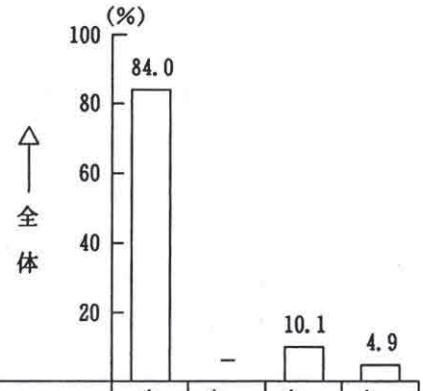
		24歳以下	25～29歳	30～34歳	35歳以上	不明	平均年齢
居住地	東日本在住	19.0	57.9	21.0	1.7	0.5	27.0
	西日本在住	20.3	64.2	13.7	1.6	0.3	26.6
月齢	妊娠前期	16.9	62.8	18.7	1.6	－	27.0
	妊娠後期	24.4	57.8	15.5	1.7	0.7	26.4

② 妊娠月齢



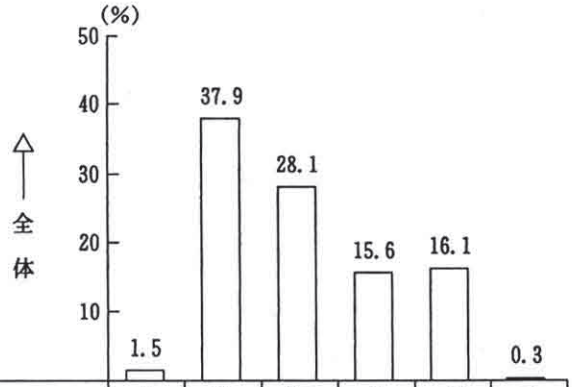
		1カ月	2カ月	3カ月	4カ月	5カ月	6カ月	7カ月	8カ月	9カ月	10カ月	不明	平均月齢
居住地	東日本在住	－	－	2.9	6.2	10.5	19.3	19.8	21.7	11.2	8.3	0.2	7.0
	西日本在住	－	1.1	3.4	6.8	14.7	17.9	20.8	15.3	12.1	6.8	1.1	6.7
月齢	妊娠前期	－	0.8	5.1	10.6	20.3	30.3	32.9	－	－	－	－	5.7
	妊娠後期	－	－	－	－	－	－	－	49.2	30.7	20.1	－	8.7

③ 家族構成



		夫婦だけ	夫婦とこどもだけ	夫の母を含む家族と同居	自分の母を含む家族と同居
居住地	東日本在住	86.4	−	9.0	3.8
	西日本在住	81.3	−	11.3	6.1
月齢	妊娠前期	83.3	−	9.6	6.1
	妊娠後期	84.8	−	11.2	3.0

④ 最終学歴



		中学校	高校	短大	大学・大学院	専門学校	その他
居住地	東日本在住	1.0	34.0	30.7	15.5	18.1	0.5
	西日本在住	2.1	42.1	25.3	15.8	13.9	−
月齢	妊娠前期	1.2	38.0	29.5	15.0	15.2	0.4
	妊娠後期	2.0	37.6	26.1	16.8	17.2	−

＊以下本文中の表記は下記の通りです。
SA = Single Answer（単一回答）／MA = Multipul Answer（複数回答）／
FA = Free Answer（自由回答）
妊娠前期＝妊娠７ヶ月４週目まで（全体の61.5％）／妊娠後期＝妊娠８ヶ月目以降（全体の38.5％）
東日本＝長野、山梨、新潟、神奈川以東／西日本＝富山、石川、岐阜、愛知、静岡以西

『アクトゥール・ファム』
―しなやか・ときめき平成のマタニティのイメージ

●パートナー
結婚1年。3つ年上の夫と二人暮し夫は妊娠とわかった時から、家事を手伝ってくれたり、荷物を持ってくれたりと、とても協力的。
出産にも立ち合って欲しいと思っている。出産も育児も当然2人の協同作業と考えている。

●仕事
子供に手がかかるうちは、そばにいてあげたいと思ったので、妊娠8ヶ月で退職予定。それまでは夫と一緒に通勤する、ワーキングマタニティである。
子供に手がかからなくなったら、又外で働きたいと思っている。

●家計
今は二人分の収入でリッチなマタニティ。仕事を辞めたら収入は、ダウン。ある程度の貯金はあるが、これから育児面での出費が多くなるので、サイフのヒモをひきしめるところ、でも、妊娠・出産は「一大イベント」なので、あまりケチケチはしたくない。両親のバックアップも期待でき“いいものには多少お金をかけてもよい”という感覚を持っている。

●センス
いつもステキにマタニティ・ウェアを着こなして、※オバタニティにならないよう、しなやかな身のこなしにも気を配っている。
胎教コンサートやラマーズ教室へ夫と参加。今しか出来ない思い出作りを楽しんでいる。

※オバタニティ：ファッション、生き方等、あらゆる面で古いタイプのマタニティに対する造語

●マタニティ気分
望んだ妊娠なので、最高に幸せなときめき気分。赤ちゃんのためにもゆったりした気分でマタニティライフを楽しみたいと思っている。
出産に対しては前向きで、いろいろと情報収集をしているが、わからないことも多く、時々、不安になる。
産みかたや産む場所にも、こだわり最新の施設を持ち、且つマタニティの気持ちを大切にしてくれるハイテク＆ハイタッチの施設が希望。

●からだ
トラブルなしの健康マタニティをめざすが、プロポーションにも気を配る。理想の体重増8kgをめざして、毎日30分の散歩は欠かさない。
産後も“えっー、子供がいるの!?”と驚かれるように、ヘルシーで、しなやかなプロポーションに戻したいと思っているのでマタニティのための下着で妊娠中からボディケアをしている。母乳育児に関心が高いがバストラインがくずれるのはイヤなので、ブラジャーの効果には特に関心が高い。

●情報源
マタニティ雑誌や専門誌で最新情報をキャッチ。
友人、知人の先輩マタニティの体験談も参考にしている。
実家の母もよきアドバイザーだが、育児法が古い。
下着などについては、個人差もあるので、情報も得にくく、売場でプロのアドバイスを求めている。

〔Ⅰ．マタニティ（妊娠・出産）期間の生活意識や情報について〕

1. 女性にとって「マタニティ（妊娠・出産）」とは？

■ 妊娠・出産は「女性だけに与えられた幸せ」と思う人は全体の６割でトップ。
■「ボディラインのくずれ」を心配する人は４割。
“母”であると同時に“女”であり“妻”であることの意識が高い。

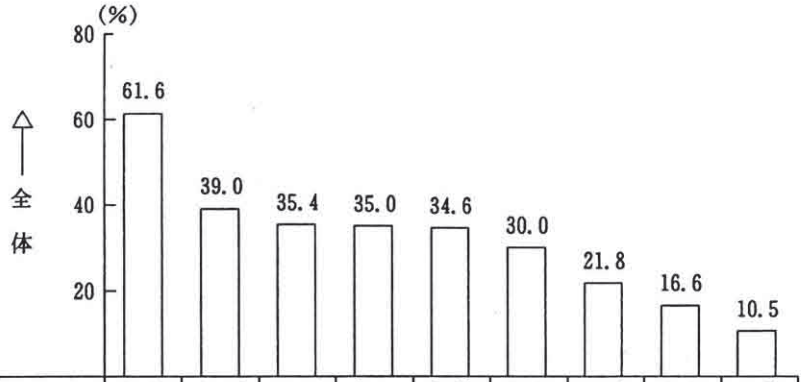
マタニティ期間は人生の中でどんな時期かうかがったところ、赤ちゃんを産むことは「女性だけに与えられた幸せ」（61.6％）と思う人がトップで全体の６割を占めています。

以下「ボディラインのくずれが心配」（39.0％）、「だれでも経験すること。気軽にいく」（35.4％）、「しんどい時期、大変だなあ」（35.0％）、「結婚にまさる幸せの時」（34.6％）があげられています。「おしゃれができなくていやな時期」（16.6％）や「仕事を続けるかどうか悩む」（10.5％）は２割以下と比較的少なく、マタニティ期間を肯定的にとらえている女性が多いことがうかがえます。

また、「女性だけの幸せ」ととらえる人は妊娠前期（59.6％）より後期（65.0％）に多くみられ、出産が近くなるほど充実感が増していくようです。

反面、「ボディラインのくずれ」も妊娠前期（36.2％）から後期（43.2％）になるとぐっと増え、おなかが大きくなるにつれ、大きな関心事になっており、マタニティ期間も自分のスタイルに気を配る“妻”として“女”としての意識をもちつづけている現代女性の姿がうかびあがっています。

Q. マタニティ期間は、人生の中でどんな時期だと思いますか？　（MA）



		女性だけに与えられた幸せ	ボディラインのくずれが心配	だれでも経験すること。気軽にいく	しんどい時期大変だなあ	結婚にまさる幸せの時	お金がかかるとちょっと気がかり	女として一人前になれた	おしゃれができなくていやな時期	仕事を続けるかどうか悩む
居住地	東日本在住	62.4	41.4	35.7	33.8	34.8	33.1	21.7	16.9	9.5
	西日本在住	60.8	36.3	35.0	36.3	34.5	26.6	21.8	16.3	11.6
月齢	妊娠前期	59.6	36.2	36.2	33.5	34.3	28.3	23.4	14.2	12.0
	妊娠後期	65.0	43.2	34.0	37.6	35.0	32.9	18.8	20.8	8.3

2. マタニティ（妊娠・出産）期間の意識や行動

■ マタニティ期間はエンジョイ派が主流。おしゃれは「マタニティ期間中でも積極的に楽しみたい」(52.6％) がなんと過半数。行動は「普段と同じように」(63.4％)。

■「妊娠・出産は夫婦の共同作業」(79.5％) と考える人がほとんど。男女均等の波がマタニティにも。

マタニティ期間中の活動や行動範囲をみると、「あまり気にせず普段と同じように」(63.4％) している人が全体の6割以上を占め、「妊娠中でも結婚式やパーティなどの行事に参加」(50.8％)、「遠方のデパートへわざわざ買い物に行く」(27.3％) など積極的にマタニティライフを過ごしているエンジョイ派が多く、「なるべく安静に」(22.6％) という慎重派は2割にとどまっています。エンジョイ派は体調の安定した妊娠後期になるほど増える傾向にあります。

妊娠中のおしゃれについては「積極的におしゃれを楽しみたい」(52.6％) 人が圧倒的に多く、おなかが大きくても自分のセンスを尊重し、妊娠を契機にいわゆるマタニティらしい「ソフトで明るいものに変った」(10.4％) 人は少数派となっています。

マタニティ期間中の生活価値観に関しては「妊娠・出産は夫婦の共同作業」(79.5％) と考える人がほとんど。「夫にも家事を分担してもらいたい」(50.9％) という考えも半数以上みられます。男性の育児休暇の制度が問われる現在、親と別居の多い今日の夫婦の間では、夫の妻への協力はもはやなくてはならないものになっています。

母体と胎児の意識をみると、「自分が快適だと赤ちゃんにもよいから、まず自分のことに気をつける」(53.8％) 人が「自分の快適さよりも赤ちゃんのことが気になる」(30.1％) 人を大幅に上廻り、なによりも子供のことを考えて自分を犠牲にするのではなく、“女”として“妻”としてイキイキしていることが“母”としてもまた子供のためにもいいという考えがうかがえます。

Q. 妊娠中はどんな意識で活動していますか？

① 活動程度・行動範囲　(MA)

月齢 前期	月齢 後期	居住地 東日本	居住地 西日本		全体 (%)
25.6	17.8	21.4	23.9	妊娠中はなるべく安静に	22.6
58.5	71.3	64.0	62.6	あまり気にせず普段と同じように	63.4
23.6	18.8	25.5	17.4	マタニティ・スイミング、マタニティビクスをやっている	21.6
49.6	53.1	50.5	51.1	妊娠中でも結婚式やパーティーなどの行事に参加	50.8
24.2	32.3	27.1	27.4	妊娠中でも遠方のデパートへわざわざ買い物に行く	27.3

② ファッション　(MA)

月齢 前期	月齢 後期	居住地 東日本	居住地 西日本		全体 (%)
8.7	13.2	11.0	9.7	ファッション感覚が、妊娠してからソフトで明るいものに変わった	10.4
23.0	26.7	23.1	25.5	妊娠中でもモノトーンのシャープなものを着るのに抵抗はない	24.3
52.4	53.1	52.9	52.4	妊娠中でも積極的におしゃれを楽しみたい	52.6

③ 生活価値感　(MA)

月齢 前期	月齢 後期	居住地 東日本	居住地 西日本		全体 (%)
14.2	13.9	15.5	12.4	妊娠してから、エコロジーに対して以前より関心が高まった	14.0
50.6	51.5	53.3	48.2	妊娠中は夫にも家事を分担してもらいたい	50.9
80.3	78.2	78.6	80.5	妊娠・出産は夫婦の共同作業だ	79.5
37.6	42.2	43.8	34.7	妊娠・出産は人生で何度もないので十分楽しんでみたい	39.5

④ 母体と胎児の意識　(MA)

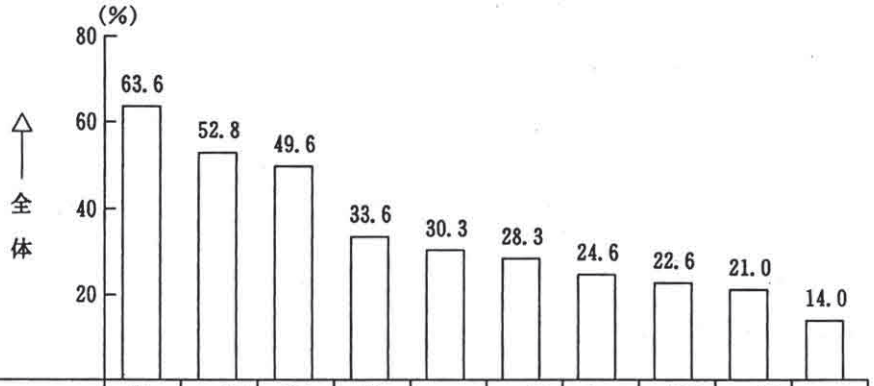
月齢 前期	月齢 後期	居住地 東日本	居住地 西日本		全体 (%)
53.9	53.5	55.7	51.6	自分が快適だと、赤ちゃんにもよいからまず自分のことに気をつけたい	53.8
30.3	29.7	29.3	31.1	どちらかというと自分の快適さより、赤ちゃんのことが気になる	30.1

3. マタニティ（妊娠・出産）についての欲しい情報や知識

■ 妊娠中に欲しい情報は「マタニティのための下着」(30.3％)「マタニティファッション」(24.6％)、「美容・化粧」(21.0％) などの情報が20％以上。

妊娠・出産についての欲しい情報・知識は、「出産後の育児」(63.3％) がトップで、以下「妊娠中の病気・健康管理」(52.8％)、「妊娠中の食生活」(49.6％)、「母乳」(33.6％)、「マタニティのための下着」(30.3％) となっています。育児や健康についての関心に加え、「マタニティのための下着」、「マタニティファッション」(24.6％)、「妊娠中の美容・化粧」(21.0％) が高くなっています。ここでも妊娠中でもきれいでいたい“女性らしい”姿がうかがえます。

Q. 妊娠・出産についてどのような情報がほしいですか？(MA)



		出産後の育児	妊娠中の病気・健康管理	妊娠中の食生活	母乳	マタニティのための下着	ラマーズなどの出産法	マタニティファッション	お七夜、お宮参りなど祝いごとのしきたり	妊娠中の美容・化粧	マタニティスポーツ
居住地	東日本在住	62.6	51.7	48.3	33.6	30.0	28.6	26.9	20.0	25.5	15.7
	西日本在住	63.9	53.9	51.1	33.7	30.5	27.9	22.1	25.5	16.1	12.1
月齢	妊娠前期	58.1	57.1	55.3	29.3	36.2	24.2	30.3	20.5	22.4	17.1
	妊娠後期	71.3	44.9	39.9	40.3	20.1	34.3	15.8	26.1	18.8	9.2

4. マタニティ（妊娠・出産）についての情報の入手方法と信頼度

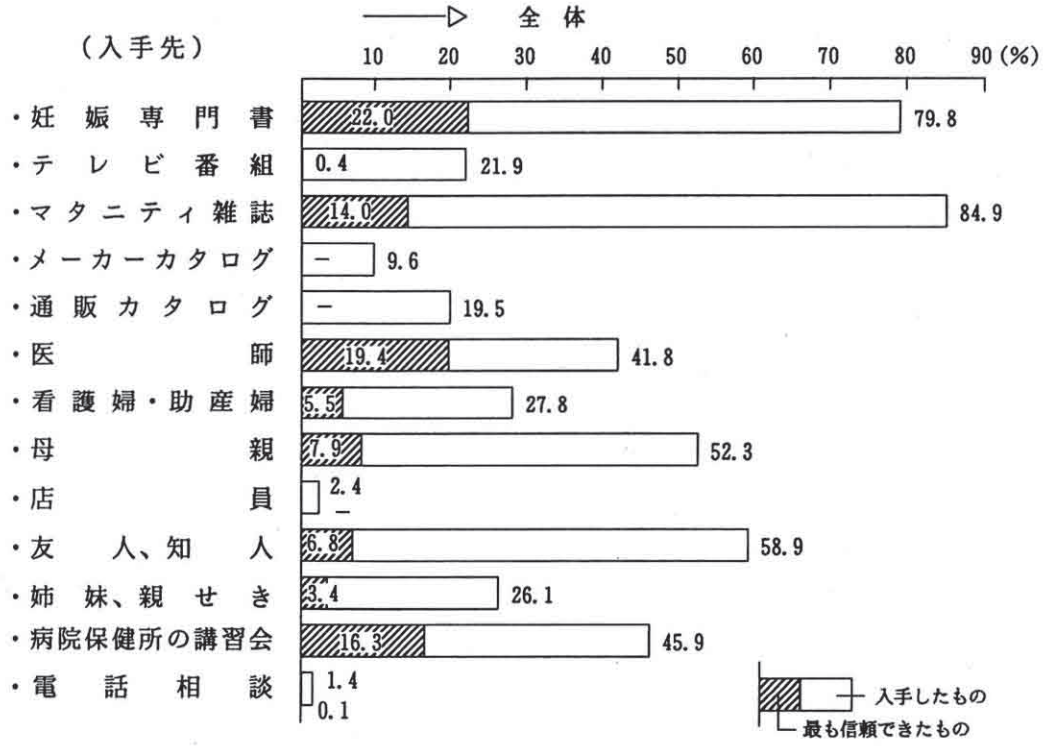
■ 情報入手先や“悩みごと・心配ごと”の相談相手は「マタニティ雑誌」や「専門書」が「母親」や「友人・知人」を抜きトップに。

“妊娠・出産”全般についての知識や情報をどこから入手しているのかをみると「マタニティ雑誌」(84.9％)、「妊娠専門書」(79.8％) が多く、以下「友人、知人」(58.9％)、「母親」(52.3％)、「病院保健所の講習会」(45.9％)、「医師」(41.8％) となっています。本を中心に自分のまわりの“経験者”の情報を上手に利用している様子がうかがえます。信頼度ついては、「妊娠専門書」(22.0％) がトップで、「医師」(19.4％)、「病院・保健所の講習会」(16.3％) とつづきます。

“マタニティのための下着”についての知識・情報の入手先としては、母親の時代より進歩した商品知識や流行など最新情報を提供してくれる「マタニティ雑誌」を頼りにする傾向がみられます。また、信頼の面では、同じ理由で「店員」も大きなポイントをしめているようです。

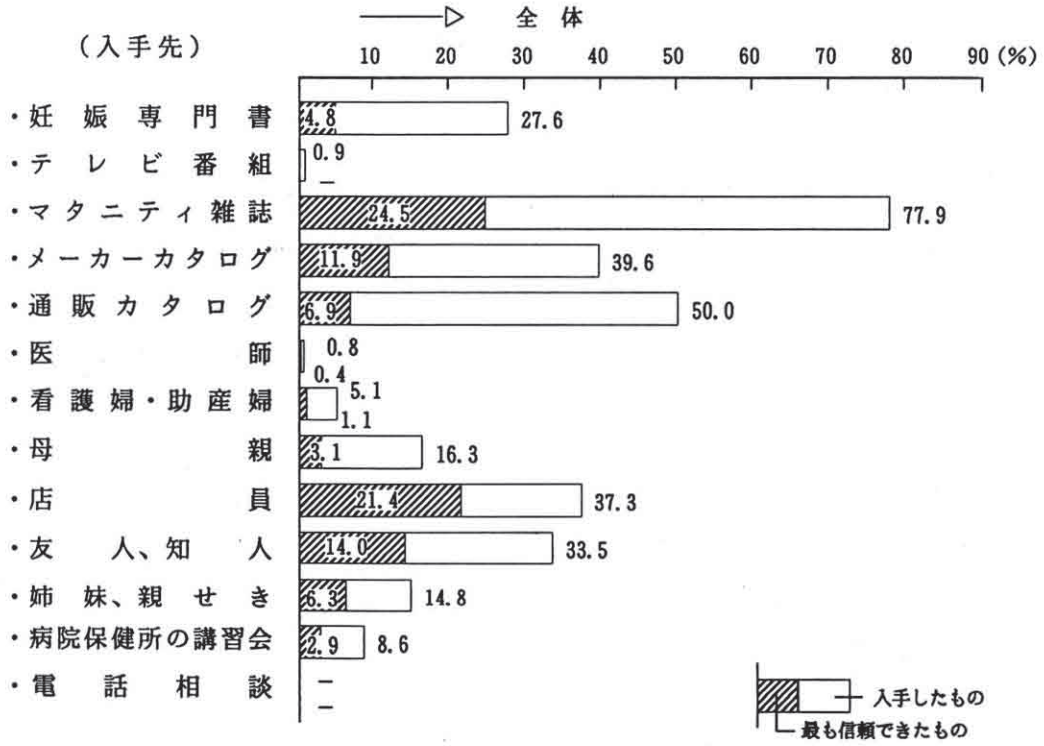
妊娠・出産についての“悩みごと・心配ごと”を“相談”する相手では、「マタニティ雑誌」(69.9％)、「妊娠専門書」(65.0％)、「医師」(39.8％) がトップになり、次いで「マタニティ雑誌」(12.3％)、「母親」(11.0％) があがっています。「医師」への信頼度が高いのは当然としても、タイムリーな情報提供者である「マタニティ雑誌」は信頼度で「母親」や「友人・知人」を上廻り、マタニティ期間の重要なコミュニケーション相手であることがわかります。

Q.「妊娠・出産全般」についての知識、情報などはどこから得ましたか？　(MA／SA)

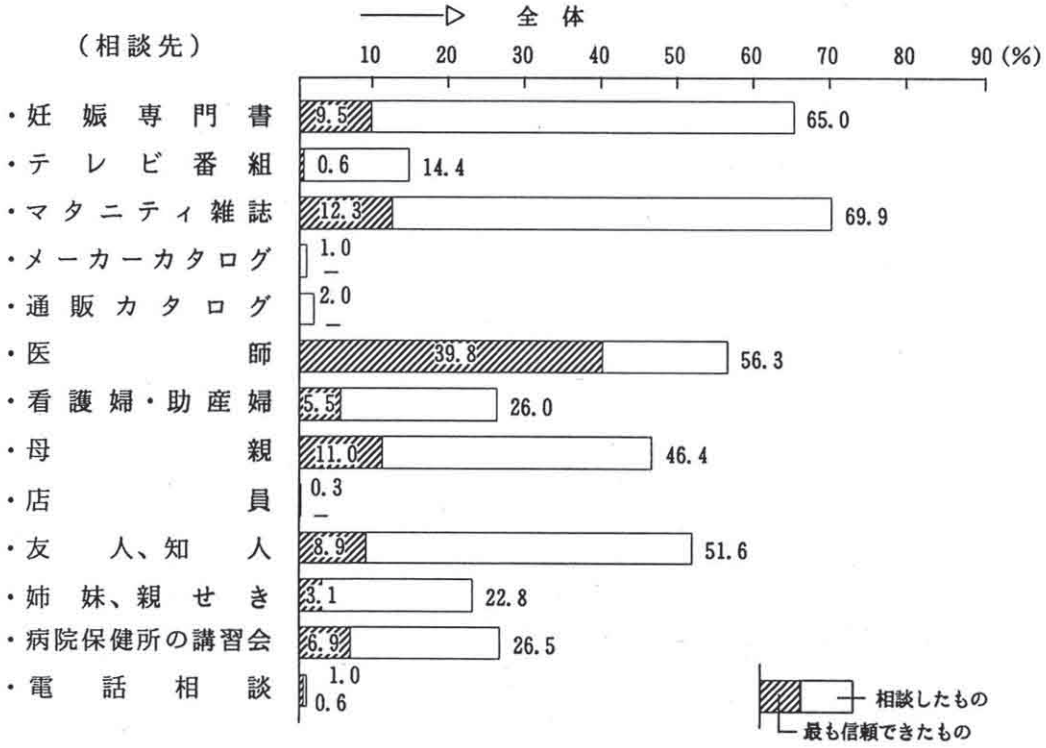


Q.「マタニティのための下着」についての知識、情報などはどこから得ましたか？

(MA／SA)



Q. 妊娠・出産についての「悩みごと・心配ごと」についての相談先は？(MA／SA)



5. 妊娠によって変化するボディラインをもとにもどすことへの関心

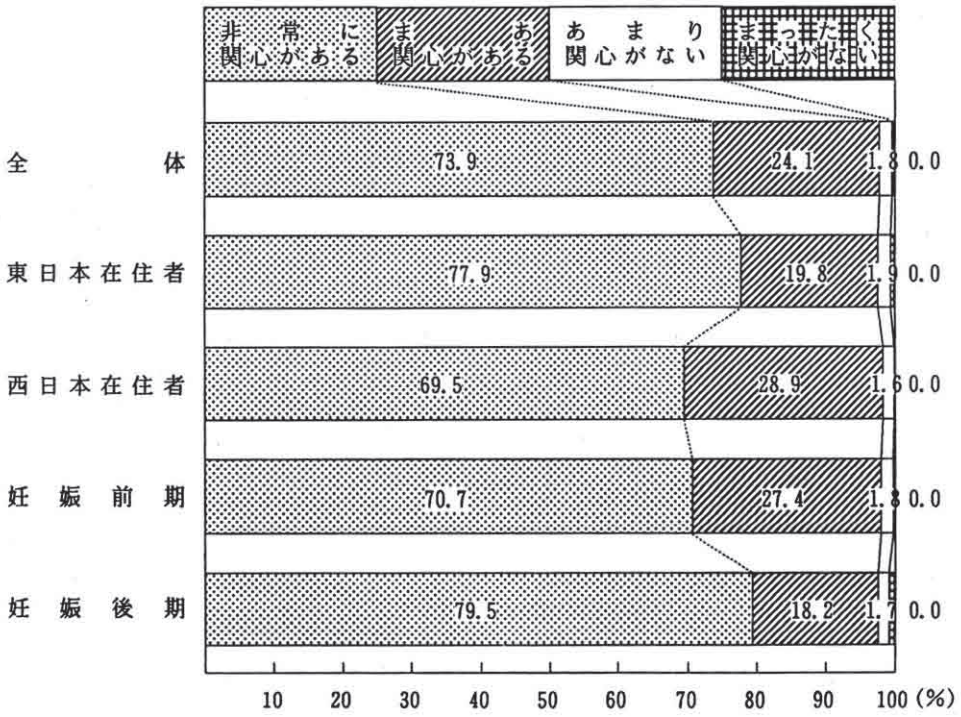
■ 変化するボディラインをもとにもどすことへの関心がきわめて高く、「まったくない」人は0。「あまりない」人もわずか1.8％。

■ ボディラインをもとにもどすための対応策のトップは「シェイプアップ用下着をつける」(82.6％)。

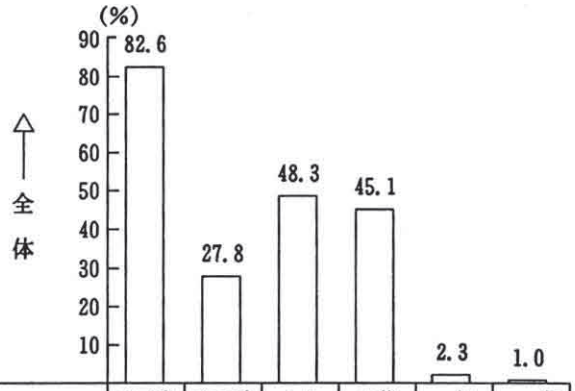
妊娠中、たとえばバストボリュームはおよそ2カップ以上、ウエストは23cm以上も大きくなります。このように妊娠・出産によって変化するボディラインをもとにもどすことに対する関心度をみると、大半の人が「関心がある」(98％) と答え、「あまり関心がない」人はわずか1.8％、「まったく関心がない」人はいませんでした。また、妊娠後期になると8割の人が「非常に関心がある」(79.5％) と答え、もとのからだにもどしたいという願望は母となっても“女”として“妻”として美しくありたいというごく普通の心理としてはたらいているようです。

それでは、変化するボディラインをもとにもどすための対応策を具体的にうかがったところ、最も多い対応策としては、「産後に産後用のシェイプアップ用下着をつける」(82.6％) があがり、以下「カロリーコントロールをする」(48.3％)、「積極的にスイミングや体操をする」(45.1％)、「産前からマタニティのための下着をつける」(27.8％) となっています。産後のからだを妊娠以前の体型にもどすことは多くの女性の理想でもあり、美しいボディラインをキープするために変化する体型に合わせた下着をつけることが、重要なポイントと認識されているようです。

Q. 変化するボディラインをもとにもどすことへの関心はありますか？(SA)



Q. 変化するボディラインへの対応策は？ （MA）



		産後にシェイプアップ用下着をつけてボディラインをもどす	産前からマタニティのための下着をつけてボディラインをくずさないようにする	カロリーコントロールをする	積極的にスイミングや体操をする	何もしない（自然にもどるから）	何もしない（母体は自然がよいので）
居住地	東日本在住	85.7	30.0	50.7	46.2	1.7	1.2
	西日本在住	79.2	25.3	45.5	43.9	2.9	0.8
月齢	妊娠前期	79.5	30.5	48.6	46.3	2.2	1.4
	妊娠後期	87.5	23.4	48.2	43.6	2.3	0.3

〔Ⅱ. マタニティ（妊娠・出産）のための下着と服について〕

※ マタニティ下着の現状

マタニティのための下着は、産前、出産直後、産後と、それぞれの時期に合わせてブラジャー、ガードル、ショーツなどの商品構成がされています。

また、同時に2～3ヶ月、5ヶ月、8ヶ月とユーザーの体型変化による需要のピークに合わせた商品を提供しています。

1. マタニティ（妊娠・出産）のための下着と服の購入時のポイント

■ マタニティのための下着では「ファッション性」よりも「機能性」を重視。
マタニティのための服では「ファッション性」を重視。

“マタニティ用品”を購入する際、「機能性」「価格」「ファッション性」をそれぞれどの程度重視するのでしょうか。

“マタニティのための下着”では、「機能性」と「ファッション性」を比較した場合「機能性」（84.3％）を重視する人が8割以上を占め、「ファッション性」は5.3％にとどまっているなど、健康な赤ちゃんを出産し産後のボディラインを整えるために、普段のときよりも「機能性」をという姿勢がうかがえます。同様に「機能性」と「価格」との比較でも「機能性」（61.2％）の方に大きな比重がかかっています。「価格」と「ファッション性」の比較では「価格」（41.2％）の方が「ファッション性」（27.9％）を上廻っています。“マタニティのための下着”の場合は「機能性」を最優先するとともに「機能」と「価格」のバランス評価によって購入されているようです。

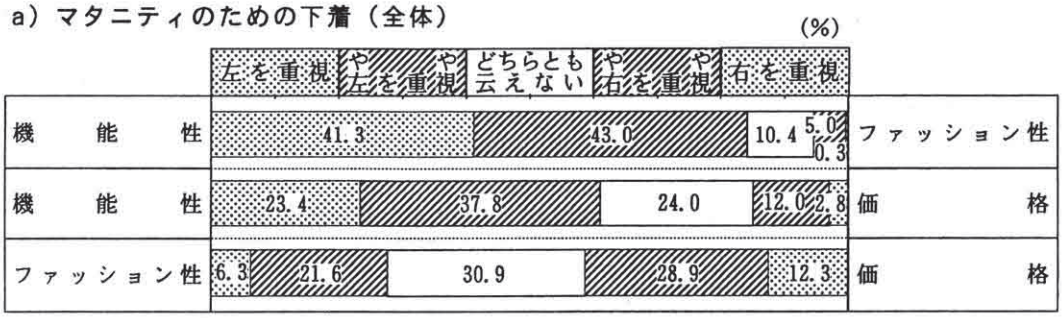
“マタニティのための服”については、「機能性」と「ファッション性」では「ファッション性」（58.9％）が「機能性」（20.4％）より多く、「ファッション性」と「価格」においても「ファッション性」（48.2％）が多くなっています。

服の場合は、「ファッション性」が購入基準の大きな部分を占めているのがわかります。

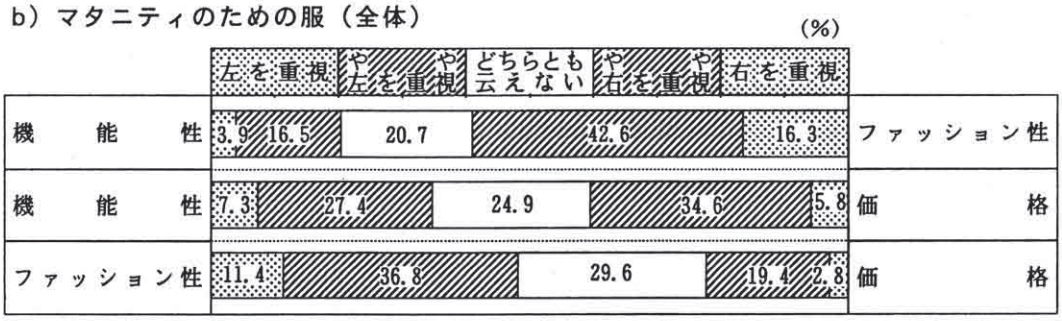
前述の“マタニティ期間でも普段と変わらないおしゃれを楽しむ”現代のおしゃれな女性像がここでも見られます。今日では、ファッション性の高いマタニティのための服のブランドが多数発売され、デザインのみならずカラーもトレンドを意識した高感度なものが出ています。

Q. マタニティのための下着や服の購入時のポイントは？（各SA）

a）マタニティのための下着（全体）



b）マタニティのための服（全体）



2. マタニティ（妊娠・出産）のための下着と服の所有状況

■ マタニティ用品の平均所有数は、ショーツ 5.7枚、ブラジャー 4.4枚、服 4.4枚。

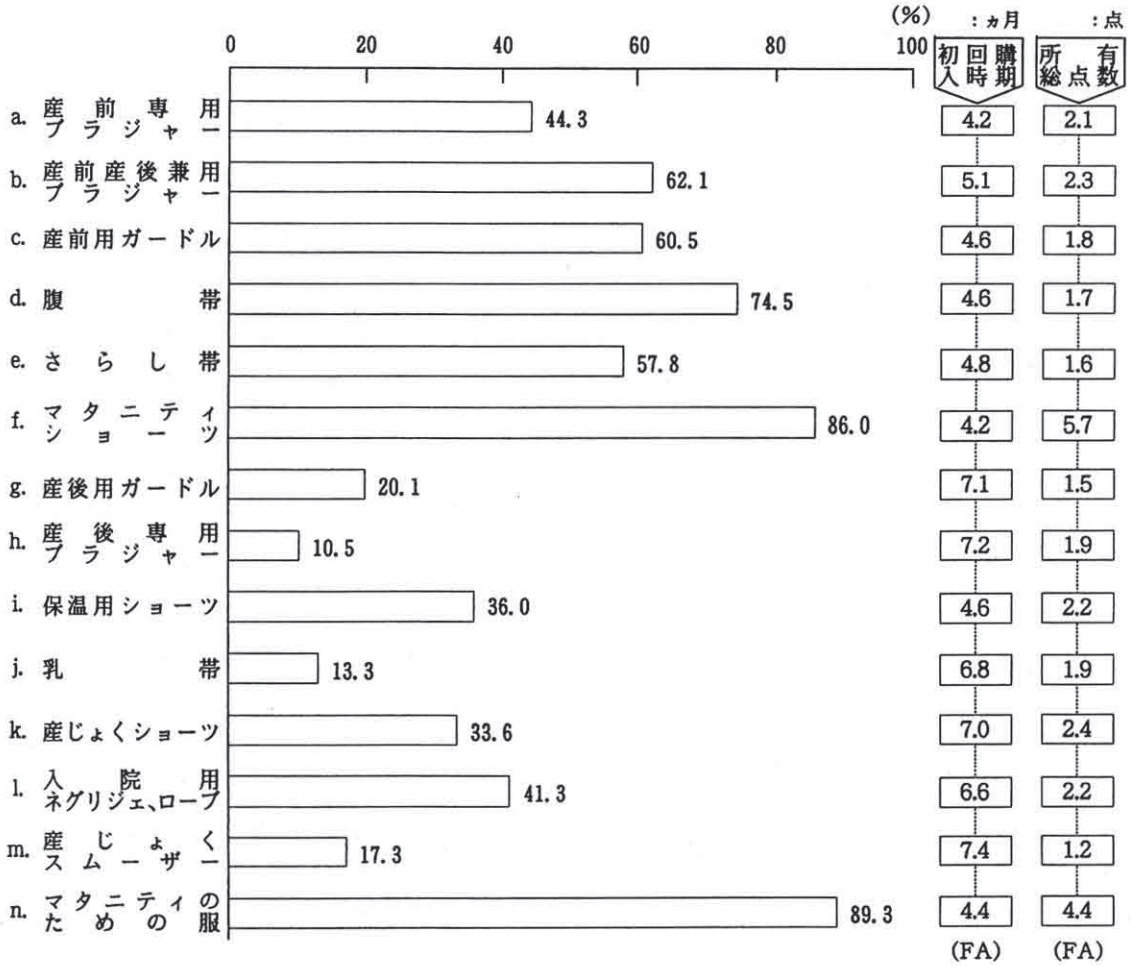
マタニティ用品の所有率では、トップが「マタニティのための服」(89.3％) で、以下「マタニティショーツ」(86.0％)、「腹帯」(74.5％)、「産前産後兼用ブラジャー」(62.1％)、「産前用ガードル」(60.5％)、「さらし帯」(57.8％) とつづきます。

所有数の平均では「マタニティショーツ」が5.7枚、「産じょくショーツ」2.4枚、「産前産後兼用ブラジャー」2.3枚などとなっており、20代の女性の一般下着の平均所有数が「ショーツ」7.5枚、「ブラジャー」16.5枚（'89ワコール調べ）であるのに比べ、マタニティ期間が10ヵ月間程度であるのを考えると、高い数値であると言えます。

また母乳育児への関心の高まりや産後のボディラインへの意識からか「産前専用ブラジャー」2.1枚、「産後専用ブラジャー」1.9枚と、きめ細かいバストケア指向がうかがえます。

購入の時期的にみて4ヵ月台の早い月齢時に購入されるものとして「産前専用ブラジャー」、「マタニティショーツ」、「産前用ガードル」、「腹帯」などが挙げられ、逆に7ヵ月以降購入されるものとして、「産後用ガードル」、「産じょくスムーザー」など分娩、産後用商品が目だっています。

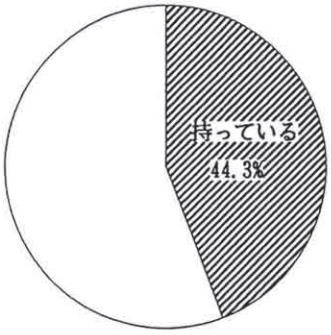
Q. マタニティのための下着や服は何枚もっていますか？(MA)



＜アイテム別の所有率と所有総点数＞

a）産前専用ブラジャー

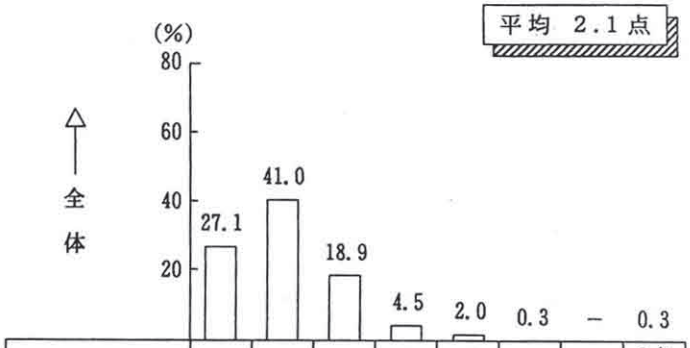
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
42.1	46.6	43.5	45.9

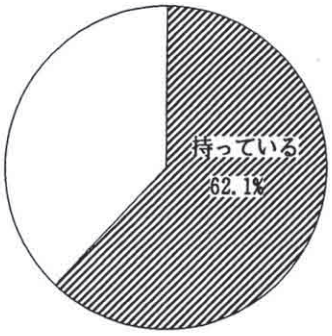
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	28.8	38.4	18.6	6.2	0.6	0.6	−	0.6
	西日本在住	25.4	43.5	19.2	2.8	3.4	−	−	−
月齢	妊娠前期	29.4	42.1	17.8	3.3	1.9	−	−	0.5
	妊娠後期	23.7	38.8	20.9	6.5	2.2	0.7	−	−

b）産前産後兼用ブラジャー

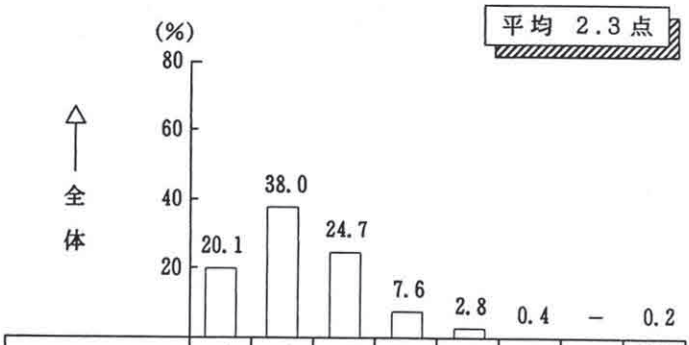
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
67.6	56.1	50.8	80.5

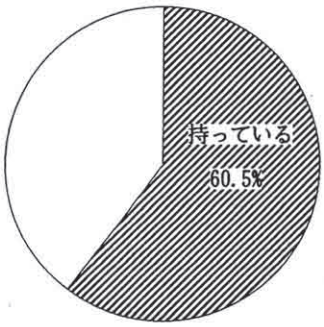
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	19.4	38.4	26.1	6.3	3.5	0.4	−	−
	西日本在住	21.1	37.6	23.0	9.4	1.9	0.5	−	0.5
月齢	妊娠前期	28.0	38.4	20.0	4.4	2.4	−	−	−
	妊娠後期	11.9	37.7	29.9	10.7	3.3	0.8	−	0.4

c) 産前用ガードル

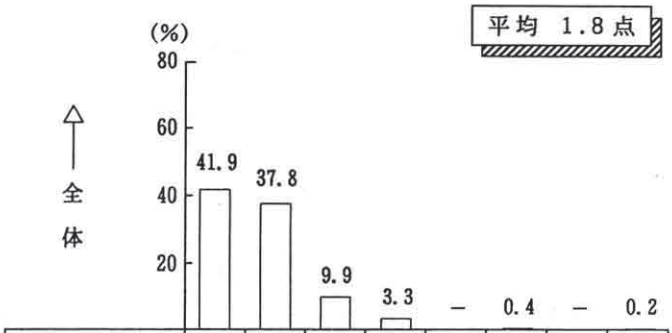
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
65.0	55.5	57.5	66.0

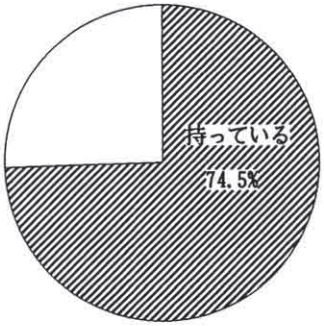
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	42.1	38.5	9.2	2.9	−	0.4	−	0.4
	西日本在住	41.7	37.0	10.9	3.8	−	0.5	−	−
月齢	妊娠前期	41.3	38.9	8.1	4.2	−	0.4	−	0.4
	妊娠後期	42.5	36.5	12.5	2.0	−	0.5	−	−

d) 腹　帯

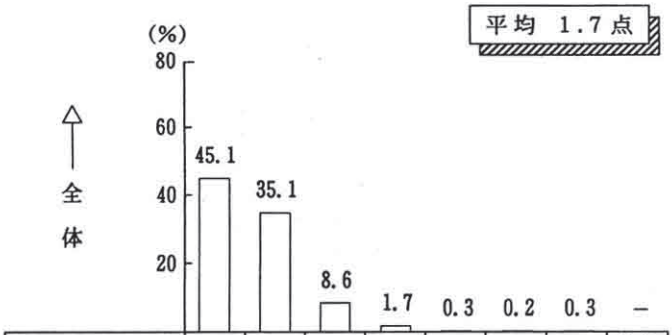
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
73.3	75.8	70.3	81.2

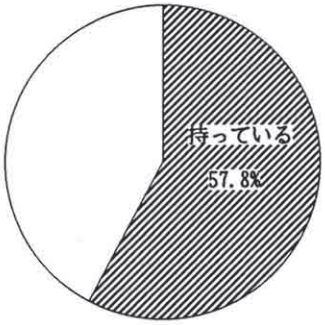
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	46.1	33.4	8.8	1.6	0.3	−	0.3	−
	西日本在住	44.1	36.8	8.3	1.7	0.3	0.3	0.3	−
月齢	妊娠前期	46.5	33.2	7.5	2.0	0.3	0.3	0.3	−
	妊娠後期	42.7	37.8	10.2	1.2	0.4	−	0.4	−

e) さらし帯

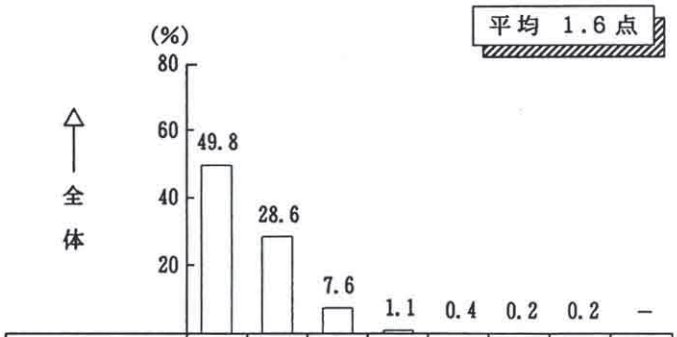
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
56.4	59.2	54.1	63.0

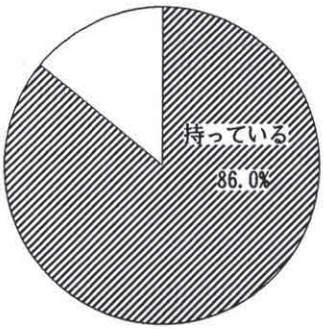
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	50.2	25.7	8.0	1.7	0.4	−	0.4	−
	西日本在住	49.3	31.6	7.1	0.4	0.4	0.4	−	−
月齢	妊娠前期	50.8	28.2	5.6	0.8	0.4	0.4	0.4	−
	妊娠後期	48.7	28.8	10.5	1.6	0.5	−	−	−

f) マタニティ ショーツ

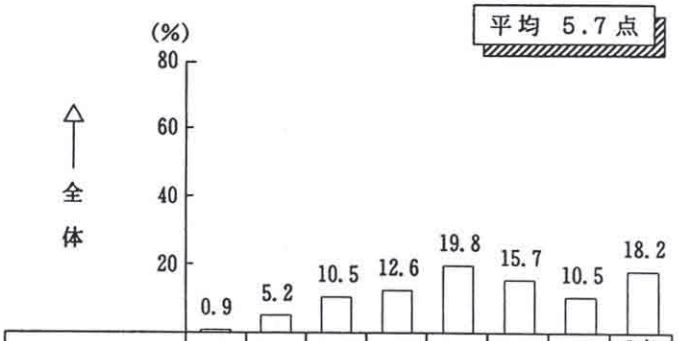
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
88.6	83.2	80.7	94.7

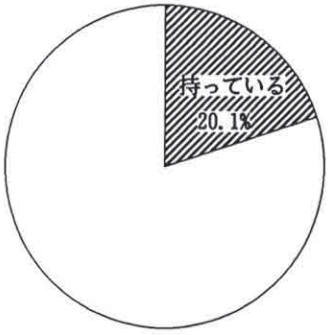
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	1.1	3.2	9.9	10.8	19.6	17.2	11.8	19.7
	西日本在住	0.6	7.6	11.1	14.9	19.9	13.9	8.9	16.5
月齢	妊娠前期	1.3	7.3	13.1	14.1	17.6	13.9	9.3	15.9
	妊娠後期	0.3	2.4	6.6	10.5	23.0	18.1	11.8	21.6

g) 産後用ガードル

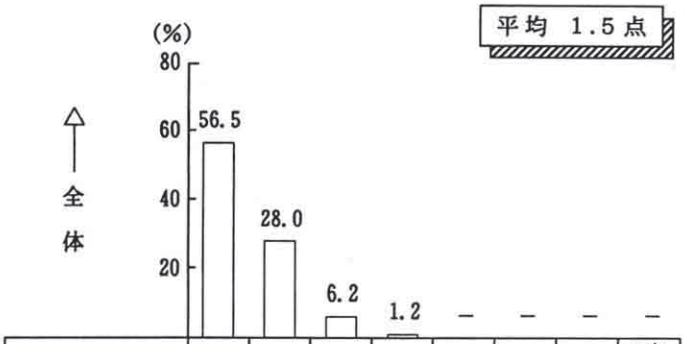
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
21.2	18.9	8.9	37.6

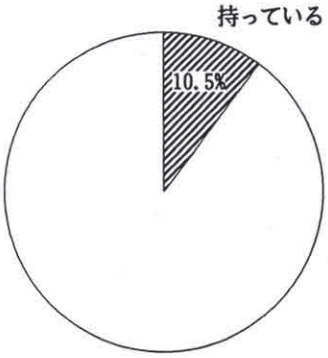
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	59.6	27.0	2.2	1.1	－	－	－	－
	西日本在住	52.8	29.2	11.1	1.4	－	－	－	－
月齢	妊娠前期	50.0	34.1	11.4	－	－	－	－	－
	妊娠後期	58.8	26.3	3.5	1.8	－	－	－	－

h) 産後専用ブラジャー

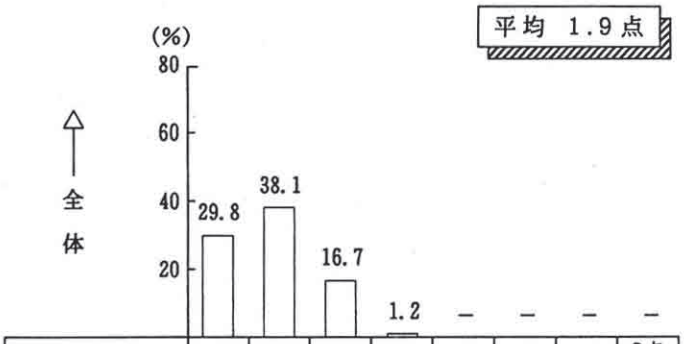
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
7.1	14.2	5.9	17.5

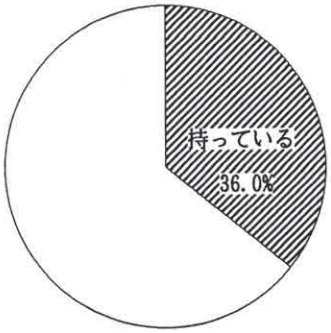
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	20.0	50.0	13.3	－	－	－	－	－
	西日本在住	35.2	31.5	18.5	1.9	－	－	－	－
月齢	妊娠前期	37.9	27.6	20.7	3.4	－	－	－	－
	妊娠後期	26.4	43.4	13.2	－	－	－	－	－

i) 保温用ショーツ

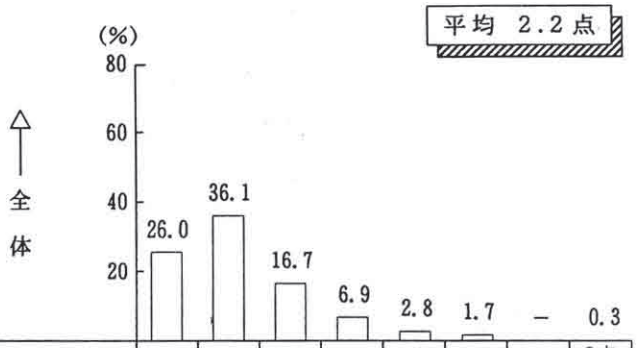
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
38.6	33.2	34.6	38.6

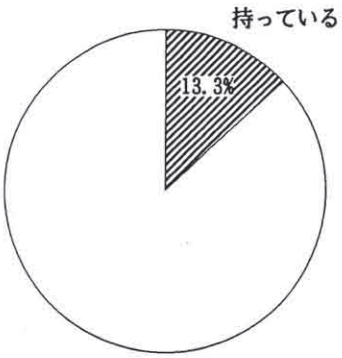
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	26.5	34.0	18.5	8.0	3.1	1.2	−	−
	西日本在住	25.4	38.9	14.3	5.6	2.4	2.4	−	0.8
月齢	妊娠前期	25.9	35.9	16.5	8.8	2.9	1.2	−	0.6
	妊娠後期	25.6	36.8	17.1	4.3	2.6	2.6	−	−

j) 乳　帯

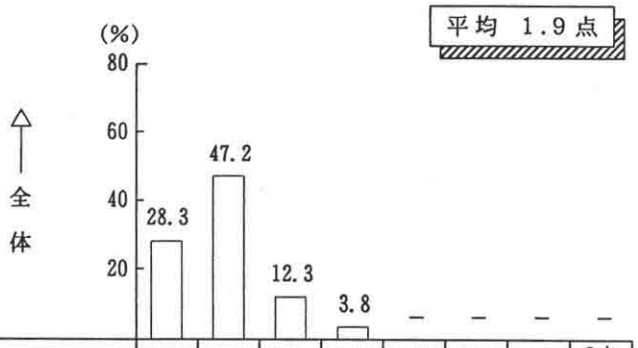
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
14.0	12.4	6.7	23.8

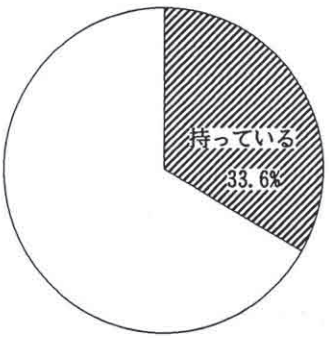
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	35.6	40.7	13.6	1.7	−	−	−	−
	西日本在住	19.1	55.3	10.6	6.4	−	−	−	−
月齢	妊娠前期	21.2	51.5	15.2	3.0	−	−	−	−
	妊娠後期	31.9	44.4	11.1	4.2	−	−	−	−

k) 産じょくショーツ

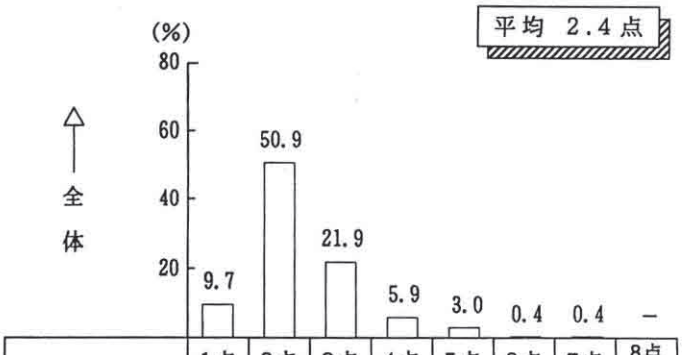
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
36.4	30.5	15.7	62.7

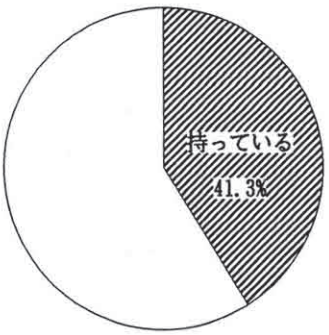
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	11.8	49.0	24.8	4.6	3.3	−	−	−
	西日本在住	6.9	53.4	18.1	7.8	2.6	0.9	0.9	−
月齢	妊娠前期	9.1	51.9	15.6	10.4	5.2	1.3	−	−
	妊娠後期	10.0	50.5	24.2	4.2	2.1	−	0.5	−

l) 入院用ネグリジェ・ローブ

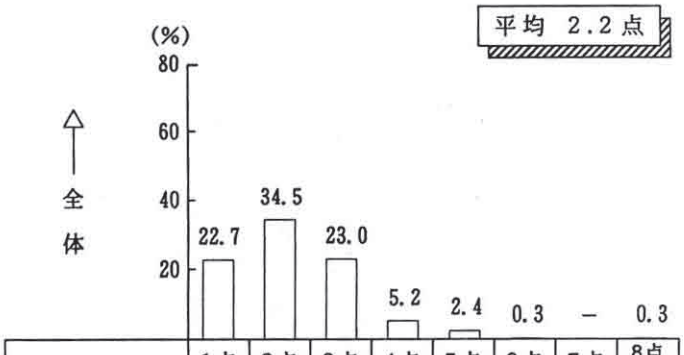
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
44.0	38.2	23.0	71.3

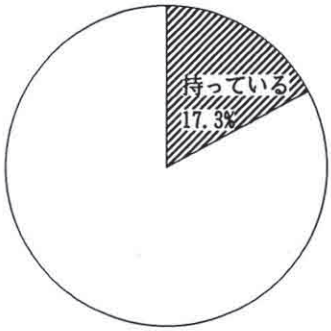
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	25.9	34.6	20.5	4.3	3.8	−	−	0.5
	西日本在住	18.6	34.5	26.2	6.2	0.7	0.7	−	−
月齢	妊娠前期	30.1	27.4	19.5	2.7	2.7	−	−	0.9
	妊娠後期	19.0	38.0	25.0	6.5	2.3	0.5	−	−

m）産じょくスムーザー

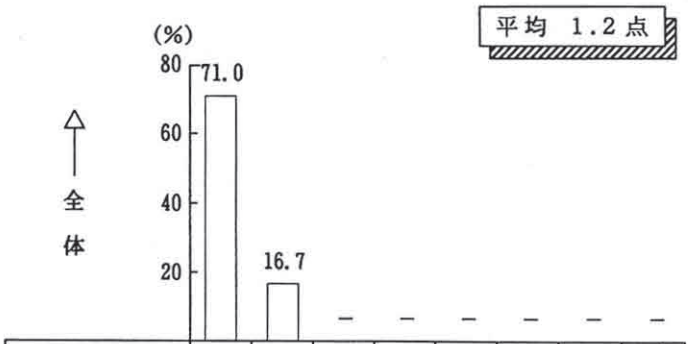
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
17.9	16.6	7.1	33.3

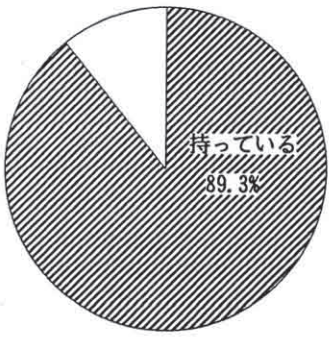
■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	76.0	14.7	－	－	－	－	－	－
	西日本在住	65.1	19.0	－	－	－	－	－	－
月齢	妊娠前期	65.7	17.1	－	－	－	－	－	－
	妊娠後期	72.3	16.8	－	－	－	－	－	－

n）マタニティのための服

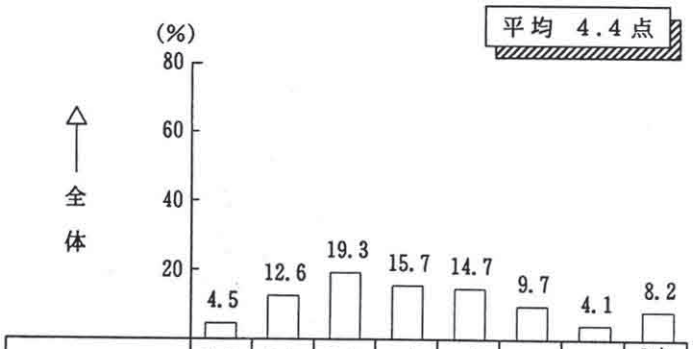
■現在の所有率



(%)

東日本在住	西日本在住	妊娠前期	妊娠後期
88.8	89.7	85.8	95.0

■現在の所有総点数



		1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点以上
居住地	東日本在住	2.9	11.5	20.6	16.4	14.2	9.1	4.8	8.8
	西日本在住	6.2	13.8	17.9	15.0	15.2	10.3	3.2	7.3
月齢	妊娠前期	6.2	14.2	19.2	13.5	14.2	7.8	4.3	7.4
	妊娠後期	1.7	10.4	19.8	18.8	14.9	12.5	3.8	9.4

3. マタニティ（妊娠・出産）のための下着と服の初回購入場所

■ マタニティのための下着、服の初回の購入場所は「デパート」がトップ。

マタニティのための下着と服の初回の購入場所についてはほとんどの用品で「デパート」が1位にあげられ、“マタニティ用品はデパートで”が定説になっているようです。これはデパートがマタニティ専用の売り場を設け販売員に相談できること、ショッピングの途中にも気軽に立寄れる環境にあるからかもしれません。

Q. マタニティのための下着や服の初回の購入場所はどこですか？

初回購入場所 / アイテム	スーパー	マタニティ専門店	デパート	婦人下着店	通信販売	訪問販売	病院	薬局	ディスカウント店	母親教室	その他	贈られた
産前専用ブラジャー	5.4	16.9	63.3	3.7	6.8	–	–	–	0.3	–	0.8	2.8
産前産後兼用ブラジャー	8.9	24.3	48.9	1.8	14.9	–	–	0.2	1.0	–	1.0	4.0
産前用ガードル	5.2	18.4	54.3	2.1	8.3	–	–	0.2	1.0	–	1.2	10.1
腹帯	5.2	17.8	37.6	0.8	5.7	–	2.3	1.0	0.3	–	7.4	24.0
さらし帯	4.5	8.7	15.4	1.1	0.9	–	6.9	0.9	–	–	23.4	39.2
マタニティショーツ	12.4	21.7	50.3	2.3	12.8	–	–	0.1	0.6	–	0.7	4.8
産後用ガードル	2.5	23.6	36.0	1.9	19.3	–	0.6	–	1.9	–	1.9	9.9
産後専用ブラジャー	3.6	21.4	46.4	2.4	11.9	–	–	–	1.2	–	1.2	6.0
保温用ショーツ	11.5	18.1	44.4	3.1	8.3	–	–	0.3	1.7	–	0.7	11.8
乳帯	3.8	23.6	48.1	–	17.9	–	0.9	–	–	–	0.9	2.8
産じょくショーツ	8.2	33.5	30.9	1.5	17.1	–	1.1	–	1.9	–	1.1	4.5
入院用ネグリジェ・ローブ	7.6	17.3	40.3	1.8	20.6	–	0.3	–	1.8	–	1.5	11.5
産じょくスムーザー	5.1	23.2	39.1	1.4	13.0	–	0.7	–	1.4	–	0.7	10.9
マタニティのための服	8.8	19.5	57.0	0.4	8.8	–	–	–	0.6	–	2.8	17.8

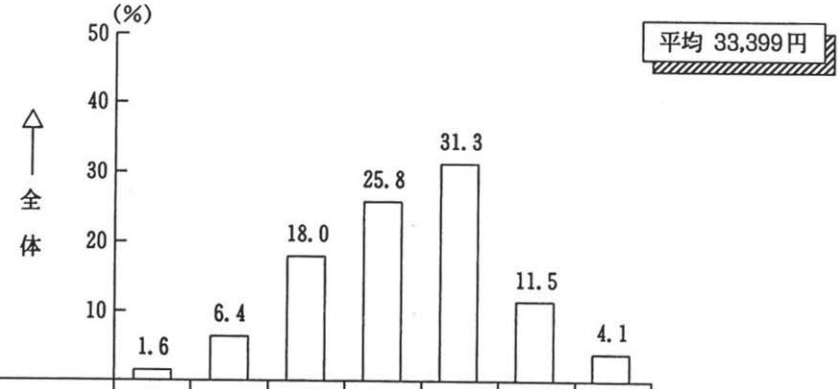
4. マタニティ（妊娠・出産）のための下着と服にかける費用

■ マタニティのための下着と服にかける総費用の平均は77,695円
（下着：33,399円、服：44,296円）。

マタニティ用品にかける費用はどのぐらいになっているのでしょか。“マタニティのための下着”については1人平均33,399円。最も多い価格帯は、「3万円～5万円未満」（31.3％）。次いで「2万円～3万円未満」（25.8％）、「1万円～2万円未満」（18.0％）となっていますが、中には「8万円以上」かける人も4.1％みられます。“マタニティのための服”の費用では平均44,296円と“下着”より約1万円高い水準となっています。最も多いのは「3万円～5万円未満」（29.0％）で全体の3割を占め、以下「5万円～8万円未満」（21.4％）、「2万円～3万円未満」（17.1％）となっています。“服”の方でも「8万円以上」（13.5％）の人が1割強みられます。

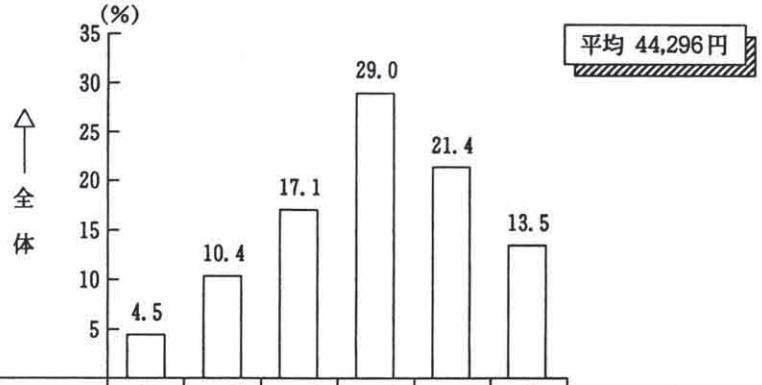
通常の服、下着の購入金額は、半年間で、「2万円～4万円未満」（23.0％）、「4万円～6万円未満」（21.8％）、「6万円～8万円未満」、「2万円未満」（12.4％）の順に多く、平均は73,000円。それに比べ、マタニティのための下着と服の合計の平均金額が77,695円と、4,695円も上廻っていることを見ると、普段の“おしゃれ”と同等かもしくはそれ以上の“おしゃれ”をしている女らしさが感じられます。

Q.「マタニティのための下着」にかける費用はいくらですか？



		5千円未満	5千円～1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～5万円未満	5万円～8万円未満	8万円以上
居住地	東日本在住	1.9	5.5	18.1	26.4	32.4	10.7	4.0
	西日本在住	1.3	7.4	17.9	25.0	30.0	12.4	4.2
月齢	妊娠前期	1.4	6.9	17.5	25.2	31.1	12.6	3.3
	妊娠後期	2.0	5.3	19.1	26.4	31.4	9.9	5.6

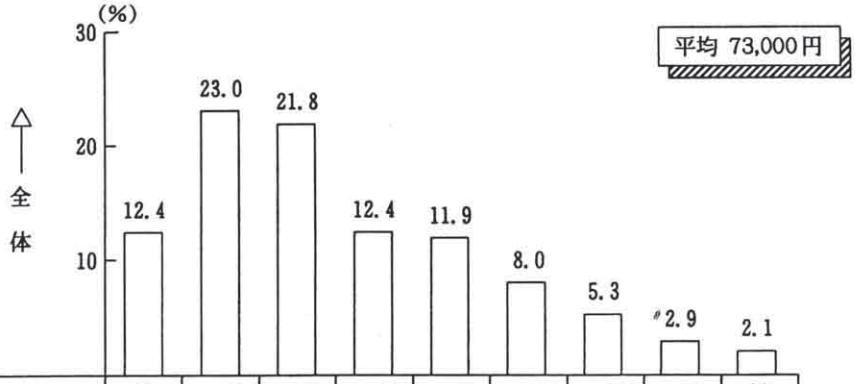
Q.「マタニティのための服」にかける費用はいくらですか？



		1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～5万円未満	5万円～8万円未満	8万円以上
居住地	東日本在住	5.0	10.7	17.6	31.0	20.7	11.0
	西日本在住	3.9	10.0	16.6	26.8	22.1	16.3
月齢	妊娠前期	4.1	10.2	14.8	27.8	23.2	14.8
	妊娠後期	5.0	10.9	21.1	30.7	18.5	11.2

＜参　考＞

通常時の下着、服の購入金額（半年間）



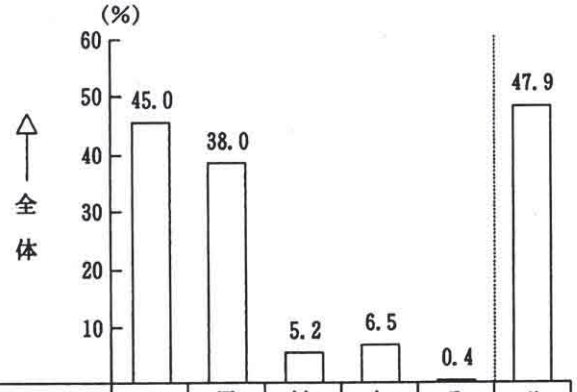
		2万円未満	2万円～4万円未満	4万円～6万円未満	6万円～8万円未満	8万円～10万円未満	10万円～15万円未満	15万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円以上
居住地	東日本在住	9.8	23.1	21.9	14.0	11.7	9.3	4.8	2.6	2.6
	西日本在住	15.3	22.9	21.6	10.5	12.1	6.6	5.8	3.2	1.6
月齢	妊娠前期	10.2	22.2	22.8	11.8	12.4	8.1	6.5	3.3	2.4
	妊娠後期	15.5	24.4	20.1	13.5	10.9	7.9	3.3	2.3	1.7

5. マタニティ（妊娠・出産）のための下着の購入時における同伴者

■「夫」は心強い味方。
マタニティのための下着をデパートに買いに行く時の同伴者は「夫」（45％）がトップ。次いで母親（38％）。

マタニティのための下着をデパートに買いに行く際、だれと行くかうかがったところ、「ひとりで」（47.9％）が最も多かったものの、「夫」（45.0％）、「母親」（38.0％）も多くなっています。同伴者としては、「夫」が一番心強く感じられるようで、“妊娠・出産は夫婦の共同作業”という意識のあらわれと言えるでしょう。

Q. マタニティのための下着購入時、デパートへはだれと行きますか？



		夫	母親	姉妹	友人・知人	その他	ひとりで
居住地	東日本在住	48.3	35.0	4.5	6.6	0.6	48.9
	西日本在住	40.1	42.3	6.3	6.3	−	46.4
月齢	妊娠前期	45.8	36.5	5.3	6.2	0.3	43.3
	妊娠後期	43.4	39.8	5.3	6.2	0.4	54.0